

## 地域おこし協力隊通信 (No. 69)

### 地域おこし協力隊になってわかったこと

私が書くことができる協力隊通信も、今回を含めて残り3回となってしまいました。まずは、地域おこし協力隊として中種子町とのご縁を頂きありがとうございます。「協働」によるまちおこしを実践したい、地域のために力になりたいという一心で協力隊になり、たくさんの方々の貴重な体験をさせていただきました。もちろん、楽しい思い出ばかりではありませんでしたが、本当に多くの人に助けていただき、たくさんの方の笑顔を見ていただき、今も日々、中種子町のために何かしたいという思いが強くなっています。

約3年間、地域おこし協力隊として活動して学んだ大切なことがいくつもあります。今回はそのうちの1つを書きます。それは、地域活性化には“やってみる”ことに挑戦する。文化が重要ということですが、

当たり前のことかもしれませんが、かつての先人たちは農業を機械化させたり、製糖を集中的に行うように変えたり、そうした新たな試みを積み重ねて、より便利で豊かな社会を創り上げてきました。わたしはその頃の中種子町を経験していませんが、そうした試みも初めはきつと、沢山の失敗や挑戦のうねに作られていったのだと思います。地域を豊かに健やかに育てていくためにも、失敗に

挫けずに、新しいことに挑戦していくことが重要なのだと、私は考えているのです。

私は町民の皆さんが新しい一歩を踏み出す手助けをしています。一緒にフリーマーケットの会場を考えたリ、ポスターを作ったり、参加者を募ったりします。そのひとつひとつは地域に対して大きな影響を与えなかつたとしても、「湯目さんに相談してよかった」と言われるような、そんな相談相手になり続けていきたいです。任期が終わっても、この町で暮らし続けたいと心から思っています。活動の場や機会があれば、お声かけください。



チャレンジ拠点YOKANAで町民が交流する風景

湯目 由華(ゆのめ ゆか) — 中種子町地域おこし協力隊員。岩手県出身。誰かの「やってみよう！」と一緒に実現する人。地域コーディネーター。

## 各課からのお知らせ

### 10月1日付町職員の人事異動

◎お問い合わせ先 総務課行政係 ☎01111 内線 211

一般職 ※ ( ) は異動前	
日高 隆雄	町民保健課長(町民保健課長兼戸籍住民係長)
西田 大介	選挙管理委員会管理係長(福祉環境課介護保険係長)
古市 清孝	総務課管財係長(総務課管財係長兼選挙管理委員会管理係長)
浦口 良香	町民保健課戸籍住民係長(町民保健課主幹)
岡山 智史	福祉環境課介護保険係長(学校教育課主幹)
新規採用職員	
秋田 智政	農林水産課主事
樋口 里恵	学校教育課主査
赤坂 望美	町民保健課主事
西村 尚輝	水道課主事



左から 秋田、樋口、赤坂、西村